

(タイトル)

子宮頸がんの検診について(2018/10/21)

(意見要旨)

三木市から子宮頸がんの無料検診のハガキが届きました。有効期限は有るのかなど、詳細を教えて欲しい。

(回答)

「子宮頸がんの検診に関するハガキ」は、「子宮頸がん検診資格確認証(紫色)」と「子宮頸がんの検診を受けましょう！(黄緑色)」の2種類を郵送しております。

「子宮頸がん検診資格確認証(紫色)」は、子宮頸がん検診の有料対象者(今年度20歳～65歳となる方(今年度45・55・65歳となる方を除く)に郵送しており、有効期限は平成31年2月28日(指定医療機関にて受診)となっております。

一方、「子宮頸がんの検診を受けましょう！(黄緑色)」は、検診の受診をお勧めするものとして郵送しております。

お手元に届いた「ハガキ」は、どちらであっても無料検診の無料券ではありませんので、再度お手元の「ハガキ」の内容をご確認いただき、ご不明な点については、担当にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

なお、子宮頸がんの無料対象者へのご案内は、「封書」にて「無料クーポン券」又は「無料券」を同封し、5月下旬に本年度21歳、40歳、50歳、60歳を迎えられる方に郵送しており、こちらの有効期限は、平成31年2月28日(指定医療機関にて受診)としています。また、70歳以上の方には、無料券は送付していませんが、無料で受診いただけます。

(担当)

三木市 健康福祉部 健康増進課 健康政策係

電話 0794-86-0900

(タイトル)

職員の出勤時間について(2018/11/9)

(意見要旨)

始業時間の 8 時半を過ぎてからこそこそと入ってくる職員を見かけたが、誰も注意をしないのはおかしいのではないか。

(回答)

職員の出勤時間については、全ての職員が8時30分からではありません。非常勤職員の中には、1日の勤務時間が7時間30分のため、出勤時間が8時30分からと8時45分からの職員がいます。また、育児部分休業の取得によって、出勤時間が遅くなっている職員もいます。ただし、育児部分休業の取得によって、短くなった部分は、無給になります。

ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

(担当)

三木市 総務部 総務課

電話 0794-82-2000 (内線 2442)

(タイトル)

志染地区学校再編について(2018/12/1)

(意見要旨)

12月1日の志染地区の説明会に参加しましたが、統廃合の意見には、隔たりが多く地区説明会を今後継続しても意見集約は困難と感じました。喫緊の課題は中学校の統合との事でしたが、むしろ小学校の統合が先決であり、市内小学校のいずれかを自由に選択できるようにと要望しました。

また、小中学校の年間維持管理費の総額を質問しましたが、把握してないとの事でした。小中の廃校後は、その維持管理費を志染地区活性化への投資予算に出来れば良いと考えます。

入学前の父母の意見の多くは早期の統合を望んでいると推測します。

(回答)

学校再編につきましては、三木市にとって重要な課題であると認識しており、先日の総合教育会議においても、地域のご意見をお聴ききしながら進めることを確認したところです。

12月1日の志染地区における説明会においては、早期に小学校、中学校の統合を望む声もあれば、地域コミュニティーの核として小学校を存続させたいという声など、様々なご意見をいただいたとの報告を、教育長より受けております。

いずれにいたしましても、もう少し具体的な案や情報を地域の方々にお示しし、ご意見をお伺いした上で進めていく必要がございます。その上で、できるだけ早期に、三木市としての方針を決定してまいりたいと考えております。

頂戴しましたご意見を参考に、学校再編の議論を進め、子どもたちのより良い環境づくりに向け、努力してまいります。

(担当)

三木市教育委員会 教育振興部 学校教育課

電話 0794-82-2000 (内線 3520)

(タイトル)

今の小学校の教室の環境について(2019/1/28)

(意見要旨)

インフルエンザが猛威を振っており、学級閉鎖、学年閉鎖になっている状態です。担任の先生に伺うと、乾燥のため(加湿するためには雑巾を干している)エアコンは朝のみの使用で、授業中もほぼ 1 日ずっと窓を開けて換気(寒いのでストーブはつけている。2 クラスに1つのストーブを共有)以上 2 点のことがわかりました。

この寒い時期にいくら換気とはいえ窓をずっと開け放し、というのは普通に考えてありえないと思います。また、部屋の中で雑巾を干すことは不衛生だと思います。

インフルエンザに限らず、風邪も気温が低いのと乾燥で菌が蔓延すると言われていいます。気温は20度以上、加湿は50～60%にしてほしい。

(回答)

1月に入り、インフルエンザが流行し、学校におきましても、手洗いの励行、教室の換気、マスク着用等、感染防止への対応を行っているところです。しかし、お子様のクラスで多数の欠席者があり、ご心配をおかけしております。

学校長に確認したところ、インフルエンザ流行への対応として、乾燥を防ぐことを第一に考え、エアコンの使用を控えるようにし、ストーブを中心に使いながら、休み時間には窓を開け、換気をしているとのことでした。

エアコンの使用は、市として気温等の一定の基準を設けていますが、学校が状況に応じて適切に使用するようにしております。子どもたちに、エアコンの使用を控える理由がきちんと伝わっていなかったことについては、申し訳ありませんでした。

ご指摘のとおり、教室内を、適切な温度、湿度を保つことは、感染防止に効果的です。温度、湿度、乾燥、衛生に気を付け、インフルエンザの感染防止に努めるよう指導してまいります。また、雑巾の使用等につきましても、学校長を通じて担任に指導してまいります。

(担当)

三木市教育委員会 教育振興部 学校教育課

電話 0794-82-2000 (内線 3520)

(タイトル)

子どもの習いごとの施設について(2019/3/16)

(意見要旨)

子育てしやすい街を掲げているのに三木市に体操教室、スイミングスクール等、習い事の施設が整っていないように感じます。民間のスポーツクラブなどの施設があれば子育て世代も増えるのではないのでしょうか？

(回答)

以前は志染駅前に民間のスイミングスクールがありましたが、利用者が少ないため閉鎖になりました。このことから、民間の参入は難しいように思います。

しかしながら、各市立公民館等において、保護者が自主的に運営しているサークル(体操、ダンス、少年剣道、少女バレーなど)が活発に活動され、就学前の幼児から小学生までの多くのお子様に参加されています。また、各地区のスポーツクラブで卓球などの教室も開催されています。

一度、市ホームページの公民館ページをご覧ください、ご興味のあるものがございましたら、各市立公民館にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

○市ホームページの公民館ページアドレス

<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/69/4265.html>

(担当)

三木市教育委員会 教育振興部 生涯学習課

電話 0794-82-2000 (内線 3563)